

ESG説明会

企業理念「未来創発」と サステナビリティ経営

株式会社 野村総合研究所
代表取締役会長兼社長

此本 臣吾

2021年2月25日

NRI

Share the Next Values!



1

価値共創を通じた社会課題の解決

2

2020年度の取組み

3

持続可能な未来社会づくりに向けて

NRIグループの企業理念は「未来社会」をお客様と「共創」すること

NRIグループの企業理念

コーポレート・ステートメント

未来創発
Dream up the future.

使命	社会に対して： 新しい社会のパラダイムを洞察し、その実現を担う お客様に対して： お客様の信頼を得て、お客様とともに栄える
事業ドメイン	未来社会創発企業
経営の目標	ナビゲーション&ソリューションにより、 企業価値の最大化を目指す
行動指針	真のプロフェッショナルとしての誇りを胸に、 あくなき挑戦を続ける

NRIグループのサステナビリティ経営と目指す姿

NRIグループの持続的成長

持続可能な未来社会づくり

企業理念「未来創発」

NRIグループのサステナビリティ経営 (中期経営計画2019～2022)



【Vision2022 財務目標】

連結営業利益	1,000億円
連結営業利益率	14%以上
海外売上高	1,000億円
ROE	14%*

※ 継続的に高い資本効率を目指す

価値共創を通じた社会課題の解決 (CSVへの取組み)

新たな価値創造を通じた
活力ある未来社会の共創

社会資源の有効活用を通じた
最適社会の共創

社会インフラの高度化を通じた
安全安心社会の共創



CSV : Creating Shared Value (共通価値の創造)

持続的成長に向けた重要課題

地球環境保全のための
負荷低減

多様なプロフェッショナル
が挑戦する場の実現

社会からの信頼を高める
法令遵守・リスク管理

社会のライフラインとして
の情報システムの管理

3つの社会価値の共創が、ますます求められる時代に

NRIらしい3つの社会価値

ポストコロナに向けた活動例



新たな価値創造を通じた 活力ある未来社会の共創

未来に向けて新たな価値が次々と生み出され、すべての生活者がそれらを楽しむことができる、豊かで快適な社会をめざす

- ・ビジネスモデル変革
 - DXコンサル (アナリティクス、構造改革)
 - 金融デジタル、非対面、リモート対応
- ・社会・制度提言、情報発信
 - 新型コロナウイルス対策緊急提言



社会資源の有効活用を通じた 最適社会の共創

大切な社会資源(人財・モノ・カネ・知的資産)を有効活用する力強い産業を育み、あらゆるひとが暮らしやすい社会をめざす

- ・ビジネスプラットフォームへの移行
 - STAR導入の拡大
- ・ビジネスプロセス変革
 - 配送ルート最適化、店舗でのAI発注



社会インフラの高度化を通じた 安全安心社会の共創

情報システムをはじめとする社会インフラの守りを固め、事故や災害等にも強い、安全安心な社会をめざす

- ・ITインフラ変革
 - テレワークに対応したセキュア基盤
 - ゼロトラストネットワークの実現
- ・社会基盤
 - マイナンバー、キャッシュレス推進

1

価値共創を通じた社会課題の解決

2

2020年度の取組み

3

持続可能な未来社会づくりに向けて

価値共創の取組み状況を継続的にモニタリング

社会価値	施策	取組み状況 (2020年4月～12月)	
 活力ある未来社会の共創	DXの推進	非対面・リモート・ECなど多数のDX案件を推進。企業のデジタル変革をリード KPI) DX関連売上 2,412億円	
	新たなビジネスモデル創出	外部企業と協業し、AI解析システムや、新たなDXコンサルサービスなど創出 KPI) 提携件数(JV・自治体支援など) 3件	
	社会提言・制度提案の発信	「新型コロナウイルス対策緊急提言」を公開。ポストコロナの社会のあり方を提言 KPI) 大手5紙NRI記事取扱件数 99件	
 最適社会の共創	ビジネスプラットフォームのサービス拡大	STAR大型顧客導入など、共同利用型サービスが進展 KPI) ビジネスプラットフォーム売上 762億円	
	ビジネスプラットフォームを通じた顧客の環境効果創出	「DJSI World」構成銘柄に3年連続選定、「CDP アリスト」企業に2年連続で認定 KPI) 共同利用による顧客のCO2削減量 61,648トン	
	最適社会を実現するITインフラ構築への貢献	オラクル社と提携し、パブリッククラウド利用拡大によりITインフラを高度化 KPI) クラウド・DCサービス事業規模 前年比+4%	
	最適社会に向けた変革への貢献	データサイエンスを活用した物流・配送最適化などの業務改革関連案件を推進 KPI) 業務改革関連サービス(DX1.0ab)事業規模 前年比+3%	
 安全安心社会の共創	社会インフラの高度化への貢献	マイナポータル活用による年末調整電子化や、公的個人認証e-NINSHOが拡大 KPI) 公共関連サービス事業規模 前年比+21%	
	情報セキュリティへの貢献	ゼロトラスト事業体制を強化し、クラウド時代のセキュリティへ貢献 KPI) セキュリティ・安全安心への投資額 53億円	
	稼働システムの品質のキープアップ	リモート環境下でのデータセンターにおける大規模障害運用訓練などを実施・継続 KPI) 財務的・社会的に重大な影響を及ぼす情報システム障害件数 0件	

コロナ対策やポストコロナに求められる社会の姿を提言

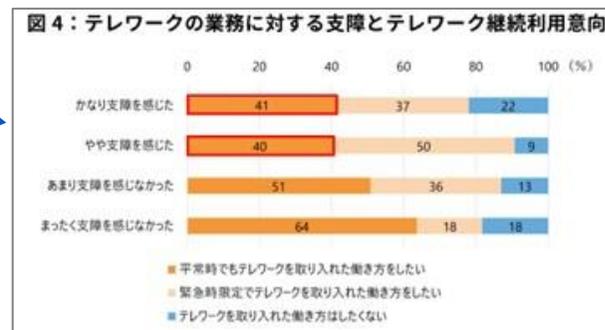
- ホームページのトップに「[新型コロナウイルス対策緊急提言](#)」を掲げ、67の社会提言を掲載・発信

(2020年3月～9月)

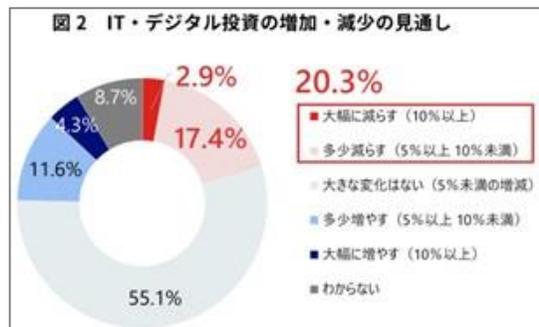
NRIホームページ



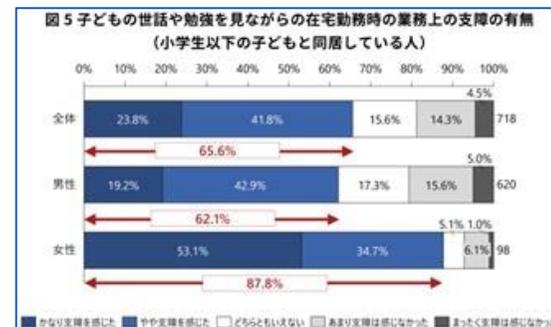
「テレワークに支障を感じる一方で効用も実感されている」
(新型コロナウイルス感染拡大による生活への影響調査)



「この状況をチャンスと捉え、企業はIT・デジタル活用の加速を」
(新型コロナウイルス影響に関するCIO調査)



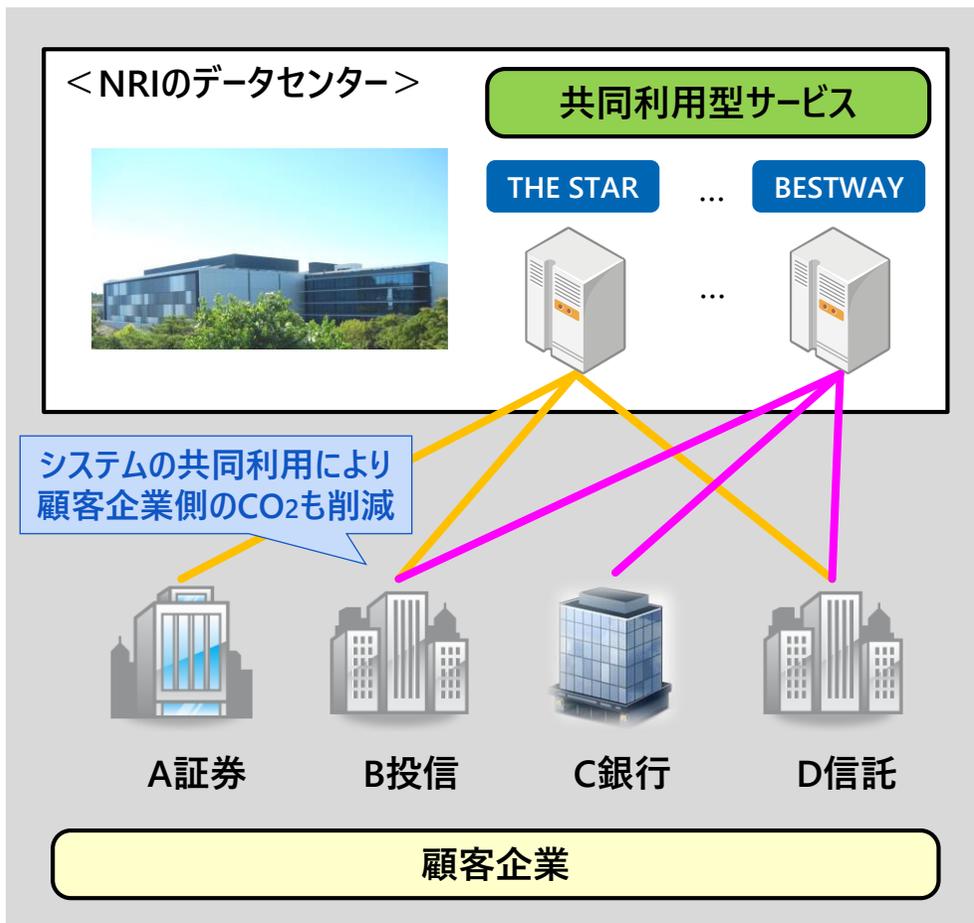
「縮小するリモートワーク。緊急事態宣言時の経験で見切りをつけるな」
(新型コロナウイルス感染症拡大に伴う在宅勤務等に関する調査)



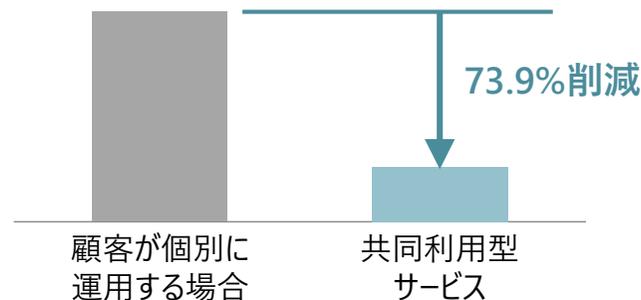
共同利用型サービスで、顧客のCO₂排出削減に貢献

- 顧客各社が個別最適にシステムを構築・稼働する場合と比べ、**CO₂排出量は73.9%減**
- さらに、データセンターの電力の再生可能エネルギー化などにより、2050年度までに**100%減をめざす**

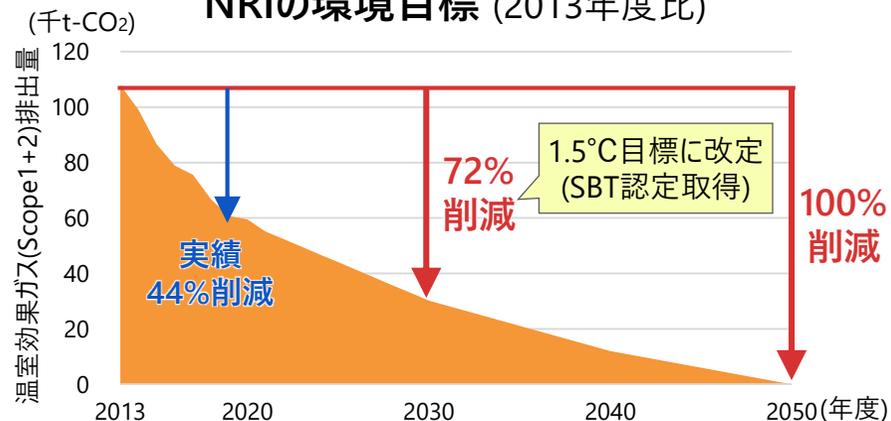
NRIのビジネスプラットフォームサービス



共同利用型サービスによるCO₂削減効果



NRIの環境目標 (2013年度比)



政府提言の2050年温暖化ガス排出ゼロへ貢献

デジタル社会に不可欠なマイナンバーカード普及を後押し

社会インフラ化に向けて政策提言を発信



マイナンバーカードを経済対策インフラに
(金融ITフォーカス 2020年4月)

- 台湾では、健康保険カードでマスク購入者の実名を記録。**社会的混乱の抑止**に
- 日本でも、マイナンバーカードで本人確認ができれば、今後**劇的な変化**をもたらす



ポストコロナの日本の給付インフラ
(知的資産創造 2020年9月)

- マスクや給付金の支給遅れは、「**本人確認**」と「**本人特定**」の問題が主因
- マイナンバー制度を給付インフラとして有効活用するには、①**制度緩和**と、②**金融機関**など民間サービスとの**連携**が不可欠

民間の知恵を結集してインフラ化を促進



政府の**マイナポイント事業**に関する委託事業の支援を通じて、マイナンバーカードの普及やキャッシュレス決済の推進を後押し



生命保険各社と連携し、マイナポータル活用による年末調整/所得税確定申告時の**生命保険料控除証明書**の**電子化**を実現



マイナンバーカードを活用した本人確認サービス「e-NINSHO」を、「LINE/LINE Pay」サービスの**本人確認方法**として提供

1

価値共創を通じた社会課題の解決

2

2020年度の取組み

3

持続可能な未来社会づくりに向けて

DXを通じて、顧客・業界に加えて社会の変革に挑戦

社会の トランスフォー メーション	DX3.0	パラダイム変革	様々なパートナーとの共創を通じた社会課題解決 <ul style="list-style-type: none"> デジタルや起業家支援による地域社会の創生 デジタルソリューションによる低炭素化、省資源化 など 	
	DX2.0	ビジネスモデル変革	今までにないデジタルサービスの確立 <ul style="list-style-type: none"> 新たな業種横断型プラットフォームの構築 顧客の新たなビジネスモデルやエコシステムの実現 	
	DX1.0	プロセス変革	デジタルフロント	エンドユーザー向け活動のデジタル化 <ul style="list-style-type: none"> D2C※、CRM、デジタルマーケティング
デジタルバック			顧客の企業内活動のデジタル化 <ul style="list-style-type: none"> SCM改革、AI・RPA、ビジネスプラットフォーム 	
顧客・業界の トランスフォー メーション		インフラ変革	クラウド/セキュリティ等のインフラ高度化 <ul style="list-style-type: none"> クラウド移行支援、マネージドサービス、セキュリティ事業 	

※D2C (Direct to Consumer) : ECなどによる直販

「コンソリレーション」を強化・スピードアップしてDX3.0を推進

※コンソリレーション：コンサルティングとITソリューションが併走し、継続的に価値を共創

ね
ら
い

アプローチ

社内発

対外連携

成長領域の
事業創出

社会課題の特定・
解決策の構想
(先行投資の強化)

外部とのネット
ワーキングを通じた
事業仮説の構築
(資本提携も活用)

事業の
立ち上げ・
スピードアップ

変革の実現に向けた
ケイパビリティの向上
(NRIデジタルの体制強化、
DX人材の採用・育成強化)

取組みテーマの例

カーボン・ニュートラル

- 事業者の活動や製品・サービスにおけるCO₂排出量の可視化・一元管理 など

サーキュラー・エコノミー

- 製品の使用情報のトレース管理、使用後の資源活用などによる省資源化

フードバリューチェーン

- 生産者向けデジタル基盤、受発注・物流の共同プラットフォーム など

DX3.0 を推進し、「持続可能な未来社会づくり」に貢献



これからも社会にとって「なくてはならない存在」であり続けるために

NRIグループの持続的成長

持続可能な未来社会づくり

企業理念「未来創発」

NRIグループのサステナビリティ経営 (中期経営計画2019~2022)



【Vision2022 財務目標】

連結営業利益	1,000億円
連結営業利益率	14%以上
海外売上高	1,000億円
ROE	14%*

※ 継続的に高い資本効率を目指す

価値共創を通じた社会課題の解決 (CSVへの取組み)

新たな価値創造を通じた
NRIグループの価値共創推進委員会活動

社会資源の有効活用を通じた
最適社会の共創

社会インフラの発展を通じた
安全安心社会の共創
松本・相澤



持続的成長に向けた重要課題

地球環境保全のための
負荷低減
NRIグループのESG活動
社会からの信頼を高める
法令遵守・リスク管理

多様なプロフェッショナル
が挑戦する場の実現
横山・本田
社会のライフラインとして
の情報システムの管理

The text is framed by two decorative swooshes. The top swoosh is a gradient bar transitioning from blue on the left to red on the right. The bottom swoosh is a solid blue bar.

Share the Next Values!